

令和4年度

事業計画書

令和4年4月 1日から
令和5年3月31日まで

公益財団法人島根県スポーツ協会

目 次

令和 4 年度内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

<公 1> 県民スポーツ振興事業

Ⅰ. 競技力向上と競技スポーツの普及・・・・・・・・ 1

Ⅱ. 生涯スポーツの普及・振興・・・・・・・・ 5

Ⅲ. スポーツ活動顕彰・・・・・・・・ 10

Ⅳ. 魅力的なスポーツ施設の運営・・・・・・・・ 10

Ⅴ. その他・・・・・・・・ 19

(別表) 令和 4 年度 西部・隠岐拠点校・・・・ 20

事業計画

令和4年度 事業内容

島根県体育協会は、令和4年4月1日に公益財団法人島根県スポーツ協会（以下「本協会」という。）に名称を変更します。

本協会は、公益財団法人としてスポーツ活動を通じて県民の心身の健全な発達を図ることを目的に、公益性・安定性に留意し、本県の「県民スポーツの振興」に努めます。

令和4年度は、令和3年3月に策定した中・長期計画（R3～R8）の2年目として、計画に沿った目的指向の事業展開を図ります。また、コロナ禍への対応を図りつつ各種事業を積極的に推進します。

<公1> 県民スポーツ振興事業

県民が生涯にわたり健康で明るく豊かな生活を営むために、広く県民の間にスポーツを普及し、スポーツ活動の推進や競技力向上を図ることで、県民がスポーツに親しむことのできる社会の実現を目指します。

（総事業費）※税込、管理費・人件費は除く

（単位：千円）

事業名	R4 予算	R3 予算	増減
1. 競技力向上と競技スポーツの振興	206,511	232,807	△26,296
2. 生涯スポーツの普及・振興	20,462	57,157	△36,695
3. スポーツ活動の顕彰	1,321	1,182	139
4. 魅力的なスポーツ施設の運営	231,882	237,991	△6,109
5. その他	5,565	5,113	452
合計	465,741	534,250	△68,509

Ⅰ. 競技力向上と競技スポーツの振興 206,511千円（←R3：232,807千円） 【うち賛助会費 4,032千円】

競技力向上対策の諸事業は2030年の第84回国民スポーツ大会に向けた競技力向上のため、島根県（以下「県」という。）においては「島根県競技力向上対策本部（以下「対策本部」という。）」が立ち上がり、令和4年度からは、この対策本部が県予算を受け入れ対策本部が主体として事業展開する事業と、本協会が対策本部から受託する事業に分けて、実施していきます。

本協会は対策本部事務局職員の一員として加わるとともに本協会が受託する事業では、今まで培ったノウハウを活かすことのできるジュニアアスリート発掘（ジュニアの競技体験、スポーツ教室等）や指導者の養成・資質向上に取り組んでいきます。

また、令和4年度の第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」においては、昨年策定

した中期計画の成果目標に基づき天皇杯得点800点台、総合成績30位台を目指します。

1. 国民スポーツ大会競技力向上対策事業（49,329千円←118,829千円）

（1）組織体制の整備・充実（対策本部において実施する事業〔19,506千円〕）

・競技力向上推進体制支援、競技団体体制整備支援

※対策本部による事業実施のため減（0←1,199千円）

（2）選手の発掘・育成・強化（18,368千円←99,907千円）

1）スポーツ教室開催支援（7,001千円←5,500千円）

将来の国体候補選手となる競技者を増やすために、各競技団体が普及を目的とした教室を開催するために必要な経費を支援する。

2）しまねアスリート発掘事業<拡充>（3,734千円←1,234千円）

第84回国スポにおいて主力となる少年選手を発掘するためにスポーツ能力測定会を実施する。発掘した運動能力の高い小学生が多様な競技を体験し、体験した競技を継続できるよう支援する。活躍できる可能性の高い競技に転向できるような機会を提供する（トライアウト）。

3）競技体験会<新規>（1,872千円）

中学校の部活動で普及していない競技を中心に競技体験会を開催し、第84回国スポに向けて競技団体の選手確保と育成・強化につなげる。

4）島根県アスリート就職支援事業<新規>（500千円）

・対策本部に配置されるトップアスリートコーディネーター（競技スポーツに理解のある企業の開拓、アスリートとのマッチングを行うスタッフ配置〔新規4,512千円〕）と連携し、競技団体との調整、就職斡旋希望者の具体的な意向内容の調査を行い、データベース化を図る。

・スポーツに理解関心を示す企業の情報収集等を行うとともに本事業をPRするための広報活動を実施する。

5）海外遠征の支援（780千円←1,000千円）

本県及び本県出身のオリンピックをはじめとする国際大会に日本代表として出場するスポーツ選手、監督、コーチに激励金を贈呈し支援する。

6）国民体育大会特別褒賞制度（3,200千円←3,000千円）

国民体育大会において入賞し競技得点を獲得した選手・監督に報奨金を贈呈し、その勝利と健闘を讃えると共に、今後の強化活動を奨励し一層の競技レベルの維持向上を図る。

7）スポーツ大会開催等の支援（281千円←302千円）

競技団体が主管する全国又は中国ブロック規模のスポーツ大会を本県で開催する場合において、本協会が共催団体となり開催に必要な経費の一部を補助する。

8）オリンピック招請事業<新規>（1,000千円）

オリンピック選手と運動を通じて触れ合う機会を提供することで、スポーツへの意欲向上や夢を抱くきっかけになることを目指す。

※対策本部による事業実施のため減（0←88,871千円）

○その他対策本部において実施する競技力向上対策事業〔124,685千円〕

- ・国体選手強化、入賞競技拡充、アスリート合同研修会、ふるさと選手支援
- ・高校生重点校アスリート強化、ジュニアアスリート強化
- ・アドバイザーコーチ招請、世界を目指すアスリート支援、トップアスリート派遣など

（3）指導者の養成・資質の向上（15,315千円←6,738千円）

1）競技団体別指導者養成<拡充>（2,051千円←912千円）

指導者の資質向上のため、各競技団体が開催する県外優秀指導者を講師として招いた県内研修会に必要な経費を支援し、県内指導者の資質向上を図る。

2）トップコーチ育成支援<新規>（7,920千円）

強化の中心となる指導者の更なる指導力向上を目的として、日本トップレベルの戦術やトレーニング方法などを学ぶために県外へ研修する経費を支援し、県内指導者の資質向上を図る。

3）コーチ資格取得支援（1,512千円←2,145千円）

国民スポーツ大会において必須となる指導者や審判員の資格取得のための必要経費を支援し、指導者と審判員の育成を図る。また、アスレティックトレーナーの資格取得のために必要な経費を支援し、アスレティックトレーナーの育成を図る。

4）地域指導者部活動派遣（869千円←869千円）（私立学校）

私立高校部活動の競技力向上を図るため、指導力のある地域指導者を配置する。

5）地域指導者養成（2,019千円←2,018千円）

新たな指導者を育成するために、県内の優秀な指導者の下で指導実績を積みながら指導方法を学ぶことができる仕組みづくりを支援する。

6）島根県スポーツ競技力向上セミナー（944千円←794千円）

競技団体推薦指導者、重点指導者、高校指定校指導者、中学生指定競技指導者を対象に、研修会を通して指導者の資質の向上と全国で戦う意識を喚起する。

（4）競技力向上のための環境整備（15,646千円←10,985千円）

1）スポーツ医・科学サポート（6,075千円←6,075千円）

選手やチーム等へ専門的な知識を持ったサポートスタッフ（スポーツドクター、スポーツファーマシスト、理学療法士、スポーツ栄養士、メンタルトレーナー等）を派遣し、支援することによって、競技力のさらなる向上を目指す。

2）遠征帯同トレーナー派遣（990千円←990千円）

県外遠征時の選手のコンディション調整などのサポートを行うためのトレーナーを派遣する。

3) 国体チームサポーター派遣《拡充》(5,353 千円←3,692 千円)

ブロック大会及び本大会において、より良いコンディションで競技に臨んでもらうため、支援コーチ、トレーナー等を派遣する。

4) アンチ・ドーピング防止教育・啓発(228 千円←228 千円)

国体出場選手・監督及び、各競技団体の強化選手・スタッフを対象に、スポーツファーマシスト(薬剤師)による研修会を開催し、ドーピングについての正しい知識や市販の薬並びにサプリメント使用の注意を促す。

5) 競技力向上対策事業運営費(3,000 千円)

競技力向上対策事業推進に関わる事務費

※その他県及び対策本部において実施する事業〔23,688 千円〕

・競技用具備品整備、医科学トレーニング実践、練習付帯経費

2. 競技スポーツ普及強化推進事業(27,415 千円←23,845 千円)

(1) 国体選手強化(7,655 千円←4,086 千円)

1) 特殊競技の支援(827 千円←1,047 千円)

- ・ボート、ヨットの大会会場や練習会場への艇運搬費を支援する。
- ・ライフル射撃場及びヨット艇庫の維持管理費を支援する。
- ・アーチェリー場の土地賃貸料の一部を補助する。

2) 競技力調査、激励訪問並びに情報交換(1,880 千円←1,670 千円)

- ・県外の各種大会の視察を通して本県と他県の競技力分析を行い、今後の強化策を検討するための情報収集を行う。
- ・競技団体への激励訪問や情報交換(ヒアリング)を行う。

3) 顕彰事業(88 千円←88 千円)

浜山体育館スポーツ記念室の展示の管理を行う。

4) 全国大会出場に係る PCR 検査実施経費《新規》(3,520 千円)

全国大会に島根県代表として出場する選手・役員等の PCR 検査の実施に要する経費を支援する。

5) 国体選手強化事業運営費(1,340 千円)

事業推進に関わる事務費

(2) 地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクト(19,760 千円←19,759 千円)

1) 競技スポーツ強化・普及促進(18,450 千円←18,450 千円)

地域一体となり、練習会・講習会・フェスティバル等を実施することにより、競技力の向上・普及を図ることと競技スタッフ等を育成する。

- ・競技団体を核とした地域スポーツの振興

- ・都道府県対抗駅伝の強化活動支援
- ・トップチーム強化活動支援

2) 西部・隠岐拠点校強化 (1,310 千円←1,310 千円)

県西部（大田以西）、隠岐地域の県立高校を対象に小中学生の段階から地域を挙げた競技力向上が継続的に見込まれる競技の高校を指定し強化を図る。

3. 国民体育大会派遣 (129,767 千円←90,133 千円)

国民のスポーツの祭典として開催される国民体育大会へ島根県選手団を派遣する。

(1) 国体予選会の開催及び中国ブロック大会、本大会への選手等の派遣

(129,767千円←90,133千円)

国民体育大会の参加に向け各競技団体と連携のもと島根県予選会を実施する。本県の代表となる優秀な選手（チーム）を選抜したのち島根県選手団を編成し中国ブロック大会及び国体本大会へ派遣する。

1) 国民体育大会（本大会・冬）県予選会の開催 (3,345千円←3,344千円)

40 競技団体において県予選会を実施する。

2) 国民体育大会（本大会・冬）中国ブロック大会への派遣 (37,743 千円←26,444 千円)

- ・広島県で開催される中国ブロック大会へ選手団を派遣する。
- ・中国ブロック大会に参加する選手・監督・役員の PCR 検査の実施に係る経費を支援する。《新規》

3) 国民体育大会（本大会・冬）への派遣 (88,679 千円←60,345 千円)

- ・栃木県で開催される本大会「いちご一会とちぎ国体」及び青森県、山形県で開催される冬季大会へ選手団を派遣する。
- ・国体に参加する選手・監督・役員の PCR 検査の実施に係る経費を支援する。《新規》
- ・国体出場選手に対する国体選手メディカルチェック事業により、健康調査票による問診を実施することで、国体での事故を未然に防ぐとともに、調査結果は今後のスポーツ医・科学サポート事業に活かしていく。

※国体本大会・ブロック大会 PCR 検査実施経費 [23,293 千円]

II. 生涯スポーツの普及・振興 20,462 千円← (R3 : 57,157 千円)

【うち賛助会費 565 千円】

総合型地域スポーツクラブの育成・促進と、スポーツ少年団の健全な活動を進めるとともに、地域団体や関係機関と連携して、子どもから高齢者まで、幅広いニーズに応じたスポーツプログラムを提供し、県民の生涯を通じた健康の維持・増進を図ります。

1. 総合型地域スポーツクラブ育成 (4,130 千円←4,073 千円)

地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型地域スポーツクラブの設立と運営を支援する。

(1) 総合型地域スポーツクラブ育成の支援 (2,878千円←2,884千円)

地域住民による自主的・主体的なスポーツクラブの組織化・定着化の推進のため、総合型地域スポーツクラブが自主運営のできる組織として発展していくための支援や、スポーツ活

動の受け皿となるクラブ設立に向けての支援を行うなど、総合型地域スポーツクラブの意義・役割を啓発しクラブの充実発展、設立に対してサポートを行う。

また、令和4年度から運用が開始される総合型地域スポーツクラブにおける登録・認証制度に関し、本協会が担う、その運用とクラブの支援を行う。

(2) 総合型地域スポーツクラブ活動費助成 (850 千円) 《新規》

- ・令和4年度から運用が開始される登録・認証制度にあわせ、県内の総合型地域スポーツクラブの質的充実をはかるため、総合型地域スポーツクラブの交流イベントの開催費用の一部を助成する。
- ・クラブの運営に必要な日本スポーツ協会公認指導者資格等の資格取得にかかる費用の一部を助成する。

※総合型地域スポーツクラブ広報活動助成事業は廃止 (0←850 千円)

(3) 公認アシスタントマネジャー養成講習会 (221 千円←222 千円)

総合型地域スポーツクラブの運営に必要なマネジメントの基礎知識を有する人材を養成するために「公認アシスタントマネジャー養成講習会」を実施する。

- ・期日未定 2日開催：出雲市内

(4) 総合型地域スポーツクラブマネジメント研修会 (181 千円←117 千円)

県内総合型地域スポーツクラブが安定したクラブ運営を行うとともに、クラブ会員に充実したクラブ活動を提供できるよう、クラブマネジャー及びスポーツクラブマネジメント能力の向上を図る。

- ・第1回：令和4年7月下旬（会場未定）
- ・第2回：令和5年2月上旬（会場未定）

2. 県民スポーツ・レクリエーションの推進 (6,760 千円←6,770 千円)

(1) 県民スポーツレクリエーション祭開催 (5,718 千円←5,718 千円)

広く県民にスポーツへの参加意欲の喚起と、生涯を通じた健康増進を図るため、スポーツ・レクリエーション活動を広域的な規模で体験・交流する場を提供する。

- ・種目別交流大会 23会場（20種目）
- ・スポレク広場 15広場
- ・しまねレクリエーションフェスティバル 2会場（出雲市・浜田市）

(2) 市町村等のスポーツイベント助成 (27 事業) (821 千円←791 千円)

市町村体育・スポーツ協会または国民体育大会未開催競技の団体を対象に、地域住民と一緒に実施するスポーツイベントに対して、開催に必要な経費の一部を助成する。

(3) 医・科学カウンセリング (5 会場) (221 千円←261 千円)

本事業とタイアップするイベントの参加者がよりスポーツに長く親しむことができるよう、自身の抱えるスポーツ障害や日頃疑問に思っている事などを各分野の専門家に相談し、スポーツ医・科学的な知見からアドバイスを受ける場を提供し、県民の心身の健康維持・増進を図る。

3. スポーツ少年団 (7,429 千円←44,615 千円)

(1) スポーツ少年団育成強化 (1,272千円←1,076千円)

1) 母集団育成 (150千円←150千円)

市町スポーツ少年団及び単位団と連携を図り、青少年の発育発達に応じた活動を促すことを目的に、市町本部が実施する母集団育成研修事業に対してその事業に係る経費の一部

を助成し、地域と連携した活動ができる組織を育成する。

2) 市町スポーツ少年団本部連携強化 (76千円←66千円)

市町本部で実施される総会や連絡会議において情報提供、意見交換等を行う。

3) アクティブ・チャイルド・プログラム活用 (507千円←306千円)

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラムを活用し、スポーツ少年団組織の見直しと指導者育成に取り組み、スポーツ少年団への加入率の維持を図る。

・対象市町村：美郷町 飯南町

4) リーダー養成 (539千円←554千円)

日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、スポーツ少年団発展の担い手として期待されるジュニア・リーダー（小学生）及びリーダー（中学・高校・大学生）を育成する。

①. 県リーダー会活動支援

県スポーツ少年団リーダー会を対象に活動の促進と資質の向上を図るために、活動に必要な経費の一部を助成し支援する。

②. ジュニア・リーダースクール及びリーダー研修会の開催

スポーツ少年団に登録する小学生及び中・高校生、大学生等青少年リーダーを対象に1泊2日の研修会を開催しリーダーとしての資質の向上を図り将来のスポーツ少年団指導者を養成する。

・令和4年7月2日～3日：島根県立少年自然の家（江津市）

(2) スポーツ少年団交流促進 (6,157千円←43,539千円)

1) 交歓・交流

地域におけるスポーツ少年団活動を促進するため、スポーツ活動、文化活動等の交歓・交流活動を通して県内外や外国の仲間との交流を図る。

※今年度は全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の開催はないため (0←37,909千円)

①. 県内競技別交歓会（6事業）

下記競技の交歓会を関係団体と連携し実施する。

- ・サッカー 令和4年9月17日：松江市運動公園（松江市）
- ・バレーボール 開催時期未定：安来市
- ・軟式野球 開催時期未定：出雲市・大田市・美郷町・飯南町
- ・ミニバスケットボール 開催時期未定：出雲市
- ・剣道 開催時期未定：邑南町

②. 全国スポーツ少年団競技別交流大会島根県予選大会の開催

- ・軟式野球 令和4年6月26日：予定
- ・バレーボール 令和4年11月26日～27日：鹿島総合体育館（松江市）
- ・剣道 令和4年12月11日：島根県立武道館（松江市）

③. 中国ブロック男子バレーボール交流大会の開催

- ・令和4年10月22日～23日：国立三瓶青少年交流の家（大田市）

④. 中国ブロック交流大会への派遣

- ・軟式野球 令和3年 7月24日～25日
：大山農業者トレーニングセンター野球場
他1会場（鳥取県）

- ・ソフトボール 令和4年8月20日～21日

：調整中（広島県）

・ ティーボール 令和4年10月22日～23日

：玉野スポーツセンター（岡山県）

・ 中国ブロックスポーツ少年大会 令和4年8月26日～28日

：山口県スポーツ交流村（山口県）

⑤. 全国交流大会への派遣

・ 第60回全国スポーツ少年大会への派遣

令和4年8月4日～7日：会場未定（鹿児島県）

・ 第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

令和4年8月4日～7日：会場未定（奈良県）

・ 第20回全国バレーボール交流大会への派遣

令和5年3月24日～27日：会場未定（静岡県）

・ 第45回全国剣道交流大会への派遣

令和5年3月25日～27日：会場未定（新潟県）

⑥. 第49回日独スポーツ少年団同時交流の派遣

・ 派遣 日時：令和3年7月31日～8月17日：オンライン交流

4. 指導者養成（2,143千円←1,699千円）

本県のスポーツの推進の一翼を担う指導者の養成と資質の向上を目的に、研修会や講習会の開催及び研修会等への派遣を行う。

（1）スポーツ指導者研修会（1,025千円←1,046千円）

1）公認スポーツ指導者研修会（133千円←298千円）

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質と指導力の向上、及び情報交換やネットワークづくりなど指導者相互の交流を図るために実施する。また、資格更新のための更新研修とし資格更新の促進を図る。

・ 令和4年9月17日：島根県民会館（松江市）

2）地域スポーツ活動指導者研修会（743千円←633千円）

地域のスポーツ活動に携わる指導者並びに総合型地域スポーツクラブに携わる指導者を対象に、知識と技術の向上や自立運営に向けた指導・助言ができるマネジメント能力の養成を目的に開催する。資格更新のための更新研修とし資格更新の促進も図る。

①生涯スポーツ合同研修会兼スポーツ指導者研修会（年2回）

総合型地域スポーツクラブ、市町村スポーツ推進員、県レクリエーション協会の加盟団体、小学校教員、保育士等、生涯スポーツ関係者を一同に集め、生涯スポーツの推進に関する動向、課題やニーズへの対応などへの理解を深めるための研修会を開催する。

・ 令和4年12月中旬：会場未定（県内東部・西部）

②幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム島根県普及促進研修会

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラムを周知、普及することを目的として、日本スポーツ少年団との共催により本県において開催する。また、資格更新のための更新研修として資格の更新を促進する。

・ 令和4年6月6日：頓原中学校（飯南町）

・ 令和7年7月17日：隠岐の島町体育館（隠岐の島町）

・ 令和4年11月7日：江津市民体育館（江津市）

3) 少年スポーツ指導者セミナー (149千円←115千円)

県内の少年期のスポーツ指導に携わる指導者を対象に、指導者に必要とされる知識、発育発達特性に応じた指導技術を習得するために開催する。また、資格更新のための更新研修として資格の更新を促進する。

・令和4年6月18日：オンライン・集合並行開催 出雲市

(2) 指導者養成講習会 (366千円←319千円)

1) スタートコーチ (スポーツ少年団) 養成講習会 (364千円←319千円)

新たに制度化された、スポーツ少年団をはじめ総合型地域スポーツクラブ・学校運動部活動等において、安全で効果的な活動を提供する「スタートコーチ (スポーツ少年団)」を養成する。

- ・令和4年9月11日：島根県職員会館 (松江市)
- ・令和4年11月6日：いわみーる (浜田市)

2) 競技別指導者養成講習会 (2千円←0千円)

地域において競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別等の対象に合わせた指導を行うことができる日本スポーツ協会公認指導者を養成する。

- ・実施競技：バレーボール

(3) 指導者派遣 (752千円←334千円)

1) スポーツ指導者派遣 (スポーツクリニック) (47千円←56千円)

県民が生涯にわたって継続的にスポーツに親しめるよう、地域でスポーツ活動を行うスポーツクラブや団体等を対象に、本協会の職員を派遣しスポーツ活動のサポートを行い地域の活性化、コミュニティの構築を図る。

2) スポーツリーダーバンク派遣 (111千円←111千円)

市町村や地域の各種団体の求めに応じて、スポーツの普及振興や競技力向上、指導者養成等のためスポーツリーダーバンク登録指導者を派遣する。

3) 広域スポーツセンター指導者派遣

クラブ設立・育成を支援することを目的に県内の総合型地域スポーツクラブ並びに総合型地域スポーツクラブの設立を目指す団体等 (クラブ) に対して、クラブの運営や活動の内容などについて指導・助言を行う指導者等を派遣する。

4) その他の事業 (594千円←167千円)

- ① スタートコーチ (スポーツ少年団) インストラクター移行研修会への派遣
・令和4年10月～11月：会場未定
- ② 中国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会の開催・派遣
・令和4年11月：(島根県)
- ③ 第5回ジュニアスポーツフォーラムへの派遣
・令和4年6月12日：会場未定 (東京都)
- ④ 幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会への派遣
・令和4年5月～令和5年2月：会場未定
- ⑤ 全国スポーツ少年団指導者協議会への派遣
・令和4年6月中旬：会場未定 (東京都)
- ⑥ 全国スポーツ少年団リーダー連絡会への派遣

- ・令和4年6月11日：オンライン開催の予定
- ⑦中国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会への派遣
 - ・令和4年8月27日～28日：会場未定（山口県）
- ⑧シニア・リーダースクールへの派遣
 - ・令和4年8月9日～12日：国立中央青少年交流の家（静岡県）

III. スポーツ活動の顕彰 1,321千円（←R3：1,182千円） 【うち賛助会費 1,141千円】

本県スポーツの発展に功績のあった指導者・選手等に対してその功績を讃えるとともに、より一層の活躍を期待することを目的として表彰を行います。

1. 島根県スポーツ協会表彰（1,091千円←952千円）

- ・スポーツ競技会において優れた成績を挙げた選手又はチーム
- ・優れた指導力があり、その功績が顕著な指導者
- ・本協会又は本協会の加盟団体に所属する者であって、本県スポーツの振興又は、本協会の運営等に貢献し、その功績が著しい者
- ・継続的に活動し、優れた実績を挙げて本県スポーツの振興に多大の貢献をしたと認められる団体等

2. 岡田善富賞（153千円←153千円）

今日の本協会の礎を築き上げられた功労者であり、島根県のスポーツ競技力向上に尽力された故岡田善富氏の遺志を引き継ぎ、その寄付金を基金として島根県のトップコーチとして輝いている指導者を表彰する。

3. スポーツ少年団顕彰（77千円←77千円）

- ・永年にわたり活発な団活動を行い、その実績が優れており他の単位団の範となる単位団
- ・永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市町村スポーツ少年団本部
- ・永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録指導者
- ・永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のあった退任指導者

IV. 魅力的なスポーツ施設の運営 231,882千円（←R3：237,991千円）

本協会が指定管理を受託している県立体育施設の管理運営において、コロナ禍の影響により施設離れした一般利用者やスポーツ教室等の参加者の回復のため、コロナ対策を徹底し利活用の促進を図り、安全かつ安心な施設運営を引き続き行います。また、施設の有効活用と特徴を活かした事業を展開し、県民のスポーツ意識の高揚を図るとともに、スポーツライフの実現の場を提供します。

今年度は、県立サッカー場のメインスタンド防水工事により、8月から令和5年3月までの期間一般利用ができませんが、教室・イベントの開催は可能な限り実施する予定です。

【管理・運営の重点目標】

- 生涯スポーツ社会の実現に向けた環境を整備する。
- 「強い島根」を目指した競技スポーツの推進と競技力の向上を図る。
- 利用者ニーズに対応したサービスを提供する。
- 管理運営の効率化と経費の節減に努める。
- コロナ感染症対策の徹底に努める。

【管理施設】

- ・ 県立武道館（松江市）
- ・ 県立石見武道館（浜田市）
- ・ 県立水泳プール（松江市）
- ・ 県立体育館（浜田市）
- ・ 県立サッカー場（益田市）

1. スポーツ振興のための施設の貸与（209,582千円←215,520千円）

スポーツ団体をはじめ多くのスポーツ愛好者等が目的にかなった運動を気軽に快適に行うことができるようサービス・サポート体制を確保し施設等の貸与を行う。

（1）体育施設の利用助成

- ・ 高齢者の健康づくり支援として、65歳以上の利用者を対象に本協会が利用料金の一部を補助し、高齢者のスポーツライフを後押しする。
- ・ しまね家庭の日に利用される家族に対し、高校生以下の利用料金を無料とすることで、スポーツを通じた家族間のコミュニケーションの充実を図る。
- ・ 幼児と一緒に施設を利用される方が受付で「こっころパスポート」を提示された場合にその利用を補助し、子育てを温かく応援する地域づくりに貢献する。

（2）多様な利用者への対応

各施設に障がい者スポーツ指導員を配置し、障がい者の利用において適切な対応を行える体制を整える。また「思いやり駐車場制度」に賛同する等、誰にもやさしい施設運営を目指す。

（3）広報事業の実施

- ・ 「武道館報」の発行 年2回（9月・3月）
- ・ 「石見武道館だより」の発行 年1回（3月）
- ・ 「体育館ニュース」の発行 年1回（3月）
- ・ TwitterやFacebook等のSNSを活用し、幅広くスポーツ情報を提供することでスポーツ活動の促進を図る。

2. スポーツ教室の実施（16,046千円←15,893千円）

子どもからお年寄りまで、初心者から上級者まで幅広い層が参加できる豊富なメニューを備えたスポーツ教室を実施し、県民の多様なニーズに対応する。

また、2030年島根国体において活躍する選手の育成を図るため、子供の運動能力の向上に向けた教室の開催や、受け入れ対象の拡充などを通し、競技スポーツの推進と競技力向上に取り組む。

（1）県立武道館

1) 講師会議の開催

期 日 令和4年 4月8日（金）
対 象 各教室講師

2) 開設期間

前 期 令和4年 4月9日（土）～ 令和4年9月10日（土）
後 期 令和4年10月4日（火）～ 令和5年3月11日（土）

3) 開設種目

区分	教室名	定員	対象
武道・スポーツコース	柔道	80名	幼児（年長）以上
	剣道	80名	幼児（年長）以上
	弓道	70名	中学生以上
	なぎなた	20名	幼児（年長）以上
	レスリング	35名	幼児以上～高校生
	剣道形基本錬成	20名	小学4年生以上
	居合道	20名	小学4年生以上
	短期相撲（7月～8月）	10名	幼児（年長）以上
	短期ジュニアスポーツ	25名	小学1～3年生
1 エー健康・レクリ ス ショニック	卓球	40名	一般
	レッツ健康ボクシング	10名	小学生～一般
	キッズ体育（火）	20名	幼児（年長）
	キッズ体育（木）	20名	幼児（年長）

4) 特別教室

ア. 期間 令和4年 4月 5日（火）～ 令和5年 3月24日（金）

イ. 開設種目

教室名	定員	対象
ヨガ	50名	一般
夜ヨガ		
いきいき健康		

(2) 県立石見武道館

1) 講師会議の開催

期 日 令和5年 2月下旬

2) 開設期間

前 期 令和4年 4月12日（火）～令和4年9月17日（土）

後 期 令和4年10月 4日（火）～令和5年3月 4日（土）

3) 開設種目

教室名	定員	対象
柔道	50名	幼児から中学生
剣道	50名	幼児から中学生
居合道	10名	小学4年生から中学生
	20名	一般（高校生以上）
レスリング	30名	幼児から中学生
フレッシュアップ3B	30名	一般（大学生以上）
ママ&ベビーキッズ3B	20組	乳児から入園までの幼児と保護者
ラージボール卓球	44名	一般（大学生以上）
気功・太極拳（昼）	35名	一般（大学生以上）
気功・太極拳（夜）	30名	一般（大学生以上）
ヘルスバレー	20名	一般（大学生以上）

4) 体験会 (特別教室)

①期 間 令和4年4月6日(水)～4月9日(土)

②開設種目

教室名	定員	対象
居合道	10名	小学4年生から一般(大学生以上)
フレッシュアップ3B	10名	一般(大学生以上)
ママ&ベビーキッズ3B	10組	乳児から入園までの幼児と保護者
気功・太極拳(昼)	10名	一般(大学生以上)
気功・太極拳(夜)	10名	一般(大学生以上)
ヘルスバレー	10名	一般(大学生以上)

(3) 県立水泳プール

- 1) 開設期間
- | | |
|----|--------------------|
| 1次 | 令和4年4月中旬～令和4年6月下旬 |
| 2次 | 令和4年9月中旬～令和4年12月中旬 |
| 3次 | 令和4年12月中旬～令和5年3月下旬 |
| 夏期 | 令和4年7月・8月 |

2) 開設種目

(1次・2次・3次)

教室名		定員	対象
ジュニアコース	キッズスイム(火曜・木曜・土曜)	45名	幼児(4歳以上)
	ジュニアスイム(初級・中級・上級) 【新規】※木曜初級	85名	小学生
	トランポリン(初級・中級・上級)	20名	小学生
	はじめてのアーティステックスイミング	15名	幼児・児童(泳力のある者)
	ジュニアダンス基礎	12名	小学生
一般コース	エンジョイスイム	10名	一般
	エンジョイアクア	40名	
	機能改善アクア	20名	
	アクティブヨーガ	45名	
	骨コツメンテナンス【新規】※火曜	30名	
	モーニングピラティス	15名	
	ピラティス	15名	
	ZUMBA® GOLD【新規】	15名	

(夏期)

教室名		定員	対象
夏の短期水泳教室(ジュニア)		15名	小学生
夏の短期飛込教室(ジュニア)		10名	
一般コース	エンジョイアクア	40名	一般
	機能改善体操・アクア	15名	
	アクティブヨーガ	45名	
	骨コツメンテナンス【新規】※火曜	30名	
	モーニングピラティス	15名	

	ピラティス	15名	
	ZUMBA® GOLD【新規】	15名	

3) 「脳と心と身体のバランス講座」

期 日 令和4年 5月中旬～ 8月中旬 (全10回)

9月中旬～12月中旬 (全10回)

対 象 満20歳以上の男女

定 員 各先着15名

4) 「チャレンジエクササイズコース」

期 日 令和4年10月上旬～12月上旬 (全10回)

対 象 満20歳以上の男女

定 員 先着18名

(4) 県立体育館

1) 講師会議の開催

期 日 令和5年 2月25日(土)

2) 開設期間

前 期 令和4年 4月上旬～令和4年 9月下旬

後 期 令和4年10月上旬～令和5年 3月中旬

3) 開設種目

	教 室 名	定 員	対 象
ジュニア	キッズ広場	20名	幼児年中
	キッズ体操	20名	幼児年長
	キッズスポーツ	20名	幼児年長
	ジュニアスポーツ	30名	小学1～3年生
	体操	45名	小学生
	体操競技クラブ	30名	小学生(当館教室生から講師が選抜)
	ジュニア卓球	30名	小学2～6年
	ジュニアテニス	20名	小学2～中学生
一 般	のびやか3B体操	30名	一般
	だれでもソフトテニス	30名	一般
	卓球・ラージボール卓球(火)	60名	一般
	ソフトテニス(夜)	50名	中学生以上
	フォークダンス(昼)	20名	一般
	フォークダンス(夜)	20名	一般
	テニス(水)	40名	中学生以上
	健康フィットネス	25名	一般
	トランポリン	30名	小学生以上
	バドミントン	40名	中学生以上
	テニス(金)	20名	一般
	ヨガ(朝)	25名	一般
	ヨガ(夜)	25名	一般
	卓球・ラージボール卓球(金)	45名	中学生以上
軽スポーツクラブ	30名	50歳以上	

	女性軽スポーツクラブ	30名	一般女性
	ソフトテニスクラブ	20名	一般
	レクリエーションバレークラブ	20名	一般
	ソフトバレーボールクラブ	20名	一般
	ピラティス【新規】	25名	一般

(5) 県立サッカー場

- 1) 開設期間 前期 令和4年 4月16日(土)～令和4年 9月25日(日)
後期 令和4年10月 8日(土)～令和5年 3月19日(日)

2) 開設種目

教室名	定員	対象
キッズサッカー学校	20名	幼児(年長)～小学4年生
少女サッカー学校	20名	幼児(年長)～小学4年生女子
なでしこサッカー学校	20名	小学5年生以上女子

3. スポーツイベント、大会等の実施(6,254千円←6,578千円)

各施設の特徴を活かした主催大会やイベントを開催することにより、利用者の拡大と利用の促進に努める。

- ・10月を「スポーツ推進月間」と位置づけ、県民の間に広くスポーツへの関心を深めるとともに、スポーツに親しみ継続してスポーツ活動を行っていくことを目的に、各施設において各種イベント等を開催する。

(1) 県立武道館

- 1) 第51回島根県少年武道大会
(剣道大会) 期 日 令和4年 7月 3日(日)
対 象 小・中学生
(柔道大会) 期 日 令和4年 7月10日(日)
対 象 小・中学生
- 2) 島根県立武道館「新春稽古始め！」
期 日 令和5年 1月 7日(土)
対 象 各教室生、愛好者
- 3) 第53回島根県武道振興大会
期 日 令和4年 9月 4日(日)
- 4) 島根県(松江市)地方青少年武道錬成大会
(弓道) 期 日 令和4年 8月 5日(金)～ 7日(日)
対 象 中・高校生
- 5) 島根県(松江市)地域社会武道指導者研修会
(剣道) 期 日 令和4年 9月18日(日)～19日(月)【新規】
対 象 教員・一般
(弓道) 期 日 令和4年 10月 1日(土)～ 2日(日)
対 象 教員・一般
- 6) スポーツ推進月間
期 間 令和4年10月 1日(土)～31日(月)
※無休で開館

- ①「エンジョイ武道・スポーツの日」
- | | |
|-----|---|
| 期 日 | 令和4年10月8日(土) |
| 内 容 | 体験教室(柔道・剣道・弓道・なぎなた・相撲・レスリング・キッズ体育)
武道・スポーツのイベント等 |
| 対 象 | 幼児、小学生、中学生、高校生、一般 |
- ②「月曜日体験イベント」
- | | |
|-----|---------------------------------------|
| 期 日 | 令和4年10月 3日(月)・10日(月)
17日(月)・24日(月) |
| 内 容 | 柔道、剣道、なぎなた、レスリング、キッズ体育 |
| 対 象 | 幼児、小学生、中学生、高校生、一般 |

(2) 県立石見武道館

- 1) 第26回島根県立石見武道館少年武道大会の開催
- | | | |
|--------|-----|---------------|
| (柔道大会) | 期 日 | 令和5年 1月15日(日) |
| | 対 象 | 小学生 |
| (剣道大会) | 期 日 | 令和5年 2月 5日(日) |
| | 対 象 | 小学生 |
- 2) ヘルスケアチェックの日
- | | |
|-----|-------------------|
| 期 日 | 毎月週2回 10:00~20:00 |
| 対 象 | 施設利用者(高校生以上) |
- 3) スポーツ推進月間
- | | |
|-----|-----------------------------|
| 期 間 | 令和4年10月 1日(土)~31日(月) ※無休で開館 |
|-----|-----------------------------|
- ①『スポーツ体験&チャレンジDAY』
- | | |
|-----|---------------------|
| 期 日 | 令和4年10月 2日(日) |
| 内 容 | 無料開放(アリーナ及びトレーニング室) |
- ②『柔道稽古会』
- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和4年10月15日(土) |
| 対 象 | 中学生以上 |
- ③『剣道稽古会』
- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和4年10月29日(土) |
| 対 象 | 中学生以上 |
- ④『3B体操の会』
- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和4年10月23日(日) |
| 対 象 | 希望者 |
- ⑤『みんなで楽しく気功・太極拳』【新規】
- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和4年10月22日(土) |
| 対 象 | 希望者 |
- ⑥『ヘルスケアチェック』
- | | |
|-----|--------------------|
| 期 日 | スポーツ推進月間内の土、日、平日1日 |
| 対 象 | 施設利用者(高校生以上) |
- 4) 島根県ジュニア柔道稽古会(仮称)【新規】
- | | |
|-----|---|
| 期 間 | 毎月第一土曜日 |
| 内 容 | 2030年島根県で開催予定の国民スポーツ大会に向け、選手・指導者の意識付け並びに選手の育成を目的とし、県柔道連盟と共催で行う。 |

(3) 県立水泳プール

1) 夏だ！遊ぼう！プール祭り

期 日 令和4年 7月31日(日)
対 象 プール利用者(小学生以下及びその保護者)

2) スポーツ推進月間

期 間 令和4年10月 1日(土)～31日(月) ※無休で開場

①「カヌー体験」

期 日 令和4年10月 9日(日)、23日(日)
対 象 小学生及びその保護者
定 員 各16名

②「チャレンジ！スポーツDAY」

期 日 令和4年10月24日(月)
内 容 プール及びトレーニングルームを無料開放
対 象 施設利用者

③「エクササイズ」

期 日 【第1回】令和4年10月 3日(月)
【第2回】令和4年10月17日(月)
対 象 一般
定 員 各20名

④「水泳記録会」

期 日 令和4年10月16日(日)
対 象 希望者
定 員 100名

3) スポーツ・健康相談 「カラダチェックの日」

期 日 毎週水曜日
対 象 施設利用者(一般)

4) 夏期(7月・8月)無休で開場

※ただし、維持管理に係る業務のため月に2～3日は休場日とする

(4) 県立体育館

1) 「第45回鳥根県立体育館建設記念鳥根県体操競技大会」

期 日 令和4年11月13日(日)
対 象 小学生・中学生・高校生

2) 「ファミリースポーツの日」

期 日 令和4年 6月18日(土)
令和4年12月 3日(土)
令和5年 2月18日(土)
内 容 家族でバドミントン、卓球、トランポリン、バスケットボール等、様々なスポーツにチャレンジする場を提供する。
対 象 希望者

3) 「スポーツ講座」

期 日 6月～3月の間に計4回開催
内 容 ・理学療法士や栄養士の方を講師に迎え、健康・体力づくり、食事・栄養について学ぶ

・市内ブラインドサッカーチームを講師に迎え、コミュニケーション、チームワーク、チャレンジ精神、個性、障がいの理解などを学ぶ

対 象 成人（2講座）、学生（2講座）

4)「スポーツ推進月間」

期 間 令和4年10月 1日（土）～31日（月）※無休で開館

①「エンジョイスポーツデー」

期 日 令和4年10月10日（月）«スポーツの日»

内 容 ・小学生の親子を対象に「親子テニス教室」「親子ヨガ教室」を開催し、親子でスポーツに親しむ時間を共有する。
・幼児(年長)と小学1年生を対象に「県体キッズ運動会」を開催し、子供のスポーツへの関心を深める。
・個人利用を対象に「施設無料開放」を実施し、スポーツ活動の促進を図る。

②「チーム対抗バドミントン大会」

期 日 令和4年10月17日（月）

内 容 バドミントンのダブルス試合を行い、バドミントン競技への関心を図るとともに参加者同士の交流と親睦を深める。

対 象 希望者（一般）

③「県体子ども絵画展」

期 間 令和4年10月 1日（土）～31日（月）

内 容 文化交流を通じて地域の方とのふれあいを深め、体育施設を身近に感じられる地域に根差した施設運営を図るため、体育館ロビーで絵画展を開催する。

5)「島根県ジュニア体操競技選手権大会」

期 間 令和4年8月頃（予定）

内 容 2030年島根県国民スポーツ大会に向け、選手並びに指導者へ大会への意識づけを図り大会への機運を高めるとともに、大会で活躍できる選手を育成することを目的に県体操協会と共催で体操競技大会を開催する。

6)「からだチェックパスポート」

期 間 通年

内 容 健康について関心を高めスポーツ活動の推進を図ることを目的に、InBody測定希望者へ「からだチェックパスポート」を発行し、当館利用時に測定を行う。

(6) 県立サッカー場

1) フトゥーロ・カップU-17サッカー大会

期 日 令和4年 12月～令和5年 3月

対 象 高校生

2) スタジアムカップサッカー大会

期 日 令和5年 2月～3月

対 象 社会人

3) なでしこカップサッカー大会

期 日 令和5年 3月

対 象 女子(中学生以上)

4) ジュニアスタジアムカップサッカー大会

期 日 令和4年12月10日(土)、11日(日)

対 象 小学生

5) スポーツ推進月間

期 間 令和4年10月1日(土)～31日(月) ※無休で開場

①キッズサッカーフェスティバル ～芝生で遊ぼう～

期 日 令和4年10月1日(土)

対 象 3～6歳の幼児と保護者

②スラックラインフェスティバル 【新規】

期 日 令和4年10月15日(土)

対 象 小学生と保護者

③応急手当講習会 (AED講習含む)

期 日 令和4年10月30日(日)

対 象 サッカー場利用団体指導者、教室講師、職員等

V. その他 5,565 千円 (←R3 : 5,113 千円)

【うち賛助会費 262 千円】

スポーツ安全保険の活動支援とスポーツの様々な情報発信を行います。

1. スポーツ安全保険の普及推進 (1,811千円←2,788千円)

公益財団法人スポーツ安全協会との委託契約に基づき、県内のアマチュアスポーツ活動等を行う団体を対象に、スポーツ安全保険の普及・広報活動を行い保険の加入促進を図るとともに、スポーツ活動等における安全指導や事故防止に関する活動を行う。

また、本協会加盟団体が主催するイベントにかかる賠償責任保険に加入し、スポーツ活動を側面的に支援する。

2. スポーツ活動の広報 (3,654千円←2,325千円)

県におけるスポーツの現状や本協会の諸事業について、発刊物等の作成配布や本協会HPを通じて、広く県民に広報活動、情報発信を行う。

(1) 情報誌等の発行

- 1) 体協だよりの発刊 (年2回)
- 2) スポーツ年間行事予定表の作成 (年1回)
- 3) しまね広域スポーツセンターニュース (年2回)
- 4) 総合型地域スポーツクラブ情報誌の発刊《新規》 (年4回) 【国庫補助事業】

(2) テレビ・新聞・ホームページ・SNS等

- 1) テレビPR、新聞広告掲載の実施
テレビPR：10月スポーツ推進月間、国民体育大会
新聞広告：インターハイ特集等での広報
- 2) ホームページ等による広報
スポーツ協会ホームページ、各体育施設ホームページ、しまね広域スポーツセンターホームページでの情報発信
- 3) Facebook等のSNS活用による広報活動の導入

(3) 国体等での本県選手の活躍状況等の広報

県民に国体や競技スポーツへの理解や支援を得るため、本県選手の活躍状況や強化指定競技の強化の取り組みなどの広報を積極的に行う。

3. 本協会所有施設の維持・管理<<新規>> (100千円)

本協会所有の4施設【ヨット艇庫 (隠岐の島)・ライフル射撃場 (八雲)・クレ射撃場(大東)・自転車競技場 (大田)】の緊急修繕を行い、競技環境の整備を図る。

(1) 所有施設の維持管理

施設の修繕等必要な経費を支出する。

(別表) 令和4年度西部・隠岐拠点校

No.	学 校 名	男 子	女 子
1	江 津 高 校	ハ ン ド ボ ー ル	ハ ン ド ボ ー ル
2	浜 田 高 校	バ レ ー ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル
		バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	—
		体 操 競 技	体 操 競 技
3	益 田 高 校	サ ッ カ ー	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル
4	隠 岐 水 産 高 校	相 撲	—
		ヨ ッ ト	ヨ ッ ト
4 校		7 競 技	5 競 技